

姫路市×神戸大学連携事業（医療分野）

臨床研究支援専門職

養成講座

治験コーディネーター
リサーチナース
治験薬管理薬剤師
臨床研究支援技師
データ入力補助者^{ほか}

2025年10月開講



臨床研究・治験の支援で キャリアをひろげる、深める。

地域医療の未来に大きく貢献する、臨床研究・治験。

患者さんが最先端の医療を受けられる選択肢が広がるほか、
最新の治療法や薬剤に触れる機会が増えることで
医療従事者の知識が向上し、
地域全体の医療レベルが底上げされます。

臨床研究や治験の円滑な実施には
多くの関係者との「調整力」が不可欠です。

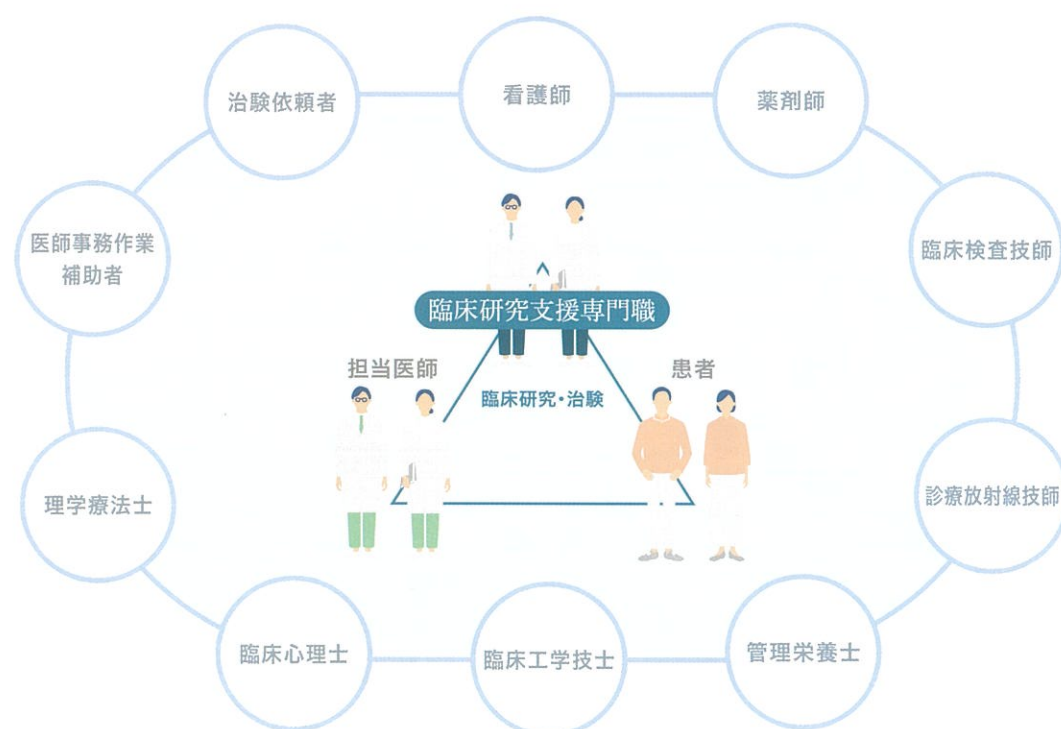
この講座では、

医療機関で働く人達それぞれの専門性を活かしながら
臨床研究や治験の流れを理解し、

チームの一員として質の高い研究を支援する実践力を磨きます。

多職種間の役割理解とコミュニケーションを深めることで

現場で求められる柔軟な対応力と高い倫理観を育成します。



基礎知識を、体系的に。

e-learningを用いた学習と医療機関での見学・実習を組み合わせたプログラムで、臨床研究や治験を支援するための基礎知識を効果的に学習できます。

年6期開催 / 少人数制 / 受講無料

研修期間は1ヶ月。少人数制。職場や自身の都合に合う時期を選んで、同じ目標をもった仲間と高め合いながら研鑽を積んでください。受講料は無料です。

臨床研究支援専門職 養成講座

4つの特色

フォローアップ研修も実施。

講座修了後半年から1年のあいだに、フォローアップ研修を実施します（講座時期により多少前後します）。また、日々の業務での不明点にも適宜ご相談に応じます。

キャリアを拓くきっかけに。

臨床研究・治験の領域では、専門性と実践力を備えた医療人材が強く求められています。キャリアを切り開く一歩として、この講座をぜひ活用してください。

2025.8
募集開始

姫路市×神戸大学連携事業（医療分野）
臨床研究支援専門職養成講座

対象者

播磨圏域16市町在住※、または同地域に所在する医療機関に勤務している、もしくは勤務経験のある看護師・薬剤師・臨床検査技師・医療事務・医療事務作業補助者など

開催場所

〔講義〕 神戸大学大学院医学研究科 地域臨床研究支援・支援専門員養成部門 講義室
（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 教育研修棟5階）
〔病院見学・実習〕 神戸大学医学部附属病院 等

開催時期

年6回（6月・7月・9月・10月・1月・2月）

受講期間

1ヶ月間（原則9:30-17:00、平日5日間×4週）

講座スケジュール

1週目：e-learningによる講義
2週目：e-learningによる講義、学内演習
3週目：病院見学および実習
4週目：病院実習

フォローアップ

講座修了半年から1年後に、フォローアップ研修（1日）を実施予定です



※ 姫路市・相生市・加古川市・赤穂市・高砂市・加西市・宍粟市・たつの市・稲美町・播磨町・市川町・福崎町・神河町・太子町・上郡町・佐用町

播磨姫路から、先進的な医療を患者のもとへ。

地域社会医学・健康科学講座 橋渡し科学分野
地域臨床研究支援・支援専門員養成部門
特命教授

川合宏哉



姫路市×神戸大学
連携事業（医療分野）とは

2025年3月17日、地域振興、科学技術、産業振興、教育の推進、人材育成、地域保健医療など多くの分野で連携・協力し地域に貢献していくことを目的に、神戸大学は姫路市と包括的な連携協定を結びました。

医療分野の連携事業としては、2025年度から5年間、大学院医学研究科に姫路市からの寄附講座を設置します。兵庫県立はりま姫路総合医療センター内に地域臨床研究支援・支援専門員養成部門を設置し、神戸大学医学部附属病院等を実習の場として臨床研究支援専門職を養成するものです。播磨姫路地域での活躍を目指す看護師、臨床検査技師、薬剤師などの医療従事者を対象に、年間10人程度の養成を目指します。

臨床研究支援専門職養成講座は、播磨姫路の地域に新しい医療を切り開く大きなステップになる可能性を秘めています。

近年のがん治療に用いる免疫チェックポイント阻害薬や関節リウマチ等に対する生物学的製剤は大きな治療効果を挙げています。またロボット手術は少ない身体負担で高精度の手術が行えて合併症が少なくなります。このような先進的な医療は多くの臨床研究や治験を経て臨床現場で使われるようになります。そして臨床研究や治験を支える役割として臨床研究コーディネーター（CRC：Clinical Research Coordinator）等の臨床研究支援専門職の存在はますます重要となっています。

この養成講座では臨床研究や治験を支援するノウハウを習得することにより、看護師、薬剤師、臨床検査技師等がそれぞれの専門性を活かして被験者へのケアを充実させながら、質の高い支援ができるようになり、また、医師事務作業補助を行いながらデータマネジメント業務に携わっている人は、より精度の高い業務が行えるようになることを目標にしています。

この養成講座の取組みによって、播磨姫路の地域に先進的な医療を実施できる環境を整備するとともに、先端的な医療機器開発の活性化や地域住民の医療満足度の向上が期待できます。是非、一人でも多くの方がこの養成講座を受講し、臨床研究支援専門職を目指していただきたいと思います。

神戸大学大学院医学研究科

地域社会医学・健康科学講座 橋渡し科学分野

地域臨床研究支援・支援専門員養成部門（担当：坂田・森下）

〒670-8560 兵庫県姫路市神屋町3丁目264番地
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 教育研修棟5階

<TEL> 079-289-5080（内線 3501）

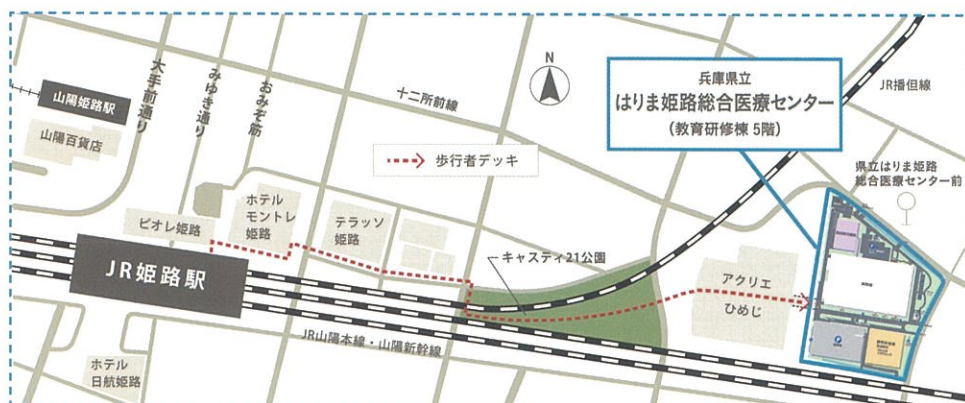
<MAIL> crpkobe@med.kobe-u.ac.jp

<HP>



2025年8月
募集開始予定

お申し込みはこちら



Himeji, Hyogo

※公共交通機関でお越しください



- 【JR東海道・山陽新幹線】
- ・姫路駅から12分（910m）
- 【JR神戸線】
- ・姫路駅から12分（910m）
- ・東姫路駅から9分（710m）